

PRESS RELEASE



この資料は、英国グラクソ・スミスクライン plc が 2020 年 7 月 7 日に発表したプレスリリースの日本語抄訳であり、報道関係者各位の利便性のために提供するものです。この資料の正式言語は英語であり、その内容及びその解釈については英語が優先します。詳細は <https://www.gsk.com/> をご参照ください。

報道関係者各位

2020 年 7 月 9 日
グラクソ・スミスクライン株式会社

<2020年7月7日 英国ロンドン、カナダ ケベック発>

GSKとメディカゴ社、新型コロナウイルスに対する アジュバント添加ワクチン開発で提携を発表

- 植物由来のウイルス様粒子 (VLP) ワクチン候補とアジュバント技術を組み合わせ、新型コロナウイルスに対するワクチンを開発へ
- 7月中旬に第1相臨床試験を開始予定
- その他の感染症に対するワクチンの共同開発も視野に提携

グラクソ・スミスクライン(本社:英国、以下GSK)と田辺三菱製薬株式会社の子会社であるメディカゴ社(本社:カナダ ケベック市)は、7月7日付けで、メディカゴ社の組換えコロナウイルス様粒子(Coronavirus Virus-Like Particles、CoVLP)と、GSKのアジュバントを組み合わせた新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対するワクチン候補の開発における提携を発表しました。

CoVLPは、COVID-19の原因となるウイルスの構造に似せて作製されているため、体の免疫システムにより認識されます。またアジュバントの使用は、パンデミック下では特に重要となります。アジュバントを使用することにより、免疫反応を高めるとともに、1回の接種に必要な抗原量を抑えられるため、ワクチンの生産量を増やすことができ、より多くの人々を守ることに貢献できます。

メディカゴ社の CoVLP ワクチン候補の非臨床試験では、アジュバントを添加し接種した場合、1回の接種で高レベルの中和抗体が確認されました。

メディカゴ社による第1相臨床試験は、今年7月中旬の開始を予定しています。試験では、3用量の CoVLP ワクチン候補に GSK のアジュバントまたはそれ以外のアジュバントを添加し、21 日間の間隔をあけて 2 回接種し、それぞれの安全性と免疫原性を評価します。

臨床試験の結果や規制当局による薬事判断を条件として、両社は 2021 年上半期の実用化を目指します。また両社は、パンデミック後においても新型コロナウイルスに対するワクチンやそれ以外の感染症に対するワクチン開発の必要性が生じた場合、新たなワクチンの共同開発も検討していきます。

両社は、新型コロナウイルスワクチンを作製するため、メディカゴ社の植物由来の生産プラットフォームを使用します。この技術は、植物の葉をバイオリクターとして用い、ワクチン候補として利用するタンパク質を作り出します。この技術は拡張性に優れており、短い期間でのワクチンの量産が可能になると期待されます。そしてこの技術を GSK 独自のアジュバント技術と組み合わせることで、2021 年末までに約 1 億回分のワクチンを、またカナダのケベック市で現在建設中の大規模な製造施設において、2023 年末までに年間最大 10 億回のワクチン

を生産できるようになると見込んでいます。この生産プラットフォームは、これまで季節性 VLP インフルエンザワクチンの製造に使用されており、現在カナダの規制当局により審査を受けています。

GSK Vaccinesのチーフ・メディカル・オフィサーであるトーマス・ブリューワーは次のように述べています。「この提携により、拡張性を備えた植物由来VLP抗原技術と、パンデミック時に1回の接種に必要な抗原量を抑えられるアジュバントを組み合わせたワクチン開発への道が開かれます。成功すれば、COVID-19との闘いに、大きく貢献できるものと期待しています。私たちはパンデミック後に使用するワクチンも含め、複数のワクチンが必要であると考えています。この植物由来VLP技術は今回のパンデミックのみならず、他の感染症の予防にも役立つ可能性があると考えています。」

メディカゴ社のプレジデント兼CEOであるブルース・クラーク氏は、次のように述べています。「私たちは、COVID-19の原因となるウイルスに対して、GSKのアジュバント技術を用いたCoVLPワクチン候補の臨床試験を開始します。今回のGSKとの提携により、当社のワクチン候補の有効性を高めることが期待されるアジュバントが使用可能になり、また、当社のワクチン開発の取り組みをサポートする深い科学的知見を得ることができそうです。」

メディカゴ社について

メディカゴ社は、本社をカナダ ケベック市に置くバイオ医薬品企業で、新たなグローバルヘルスの課題に迅速に対応するために、植物由来の技術を活用してグローバルヘルスに貢献することを使命としています。同社は、生命を脅かす疾患に対する治療薬やワクチンを世界中で進歩させることに注力しています。詳細情報については www.medicago.com をご覧ください。

GSKについて

GSK は、より多くの人々に「生きる喜びを、もっと」を届けることを存在意義とする科学に根差したグローバルヘルスケアカンパニーです。詳細情報は <https://jp.gsk.com/> をご参照ください。